

み 議会だより

みなみちた

平成 28 年 8 月 1 日発行



南知多町制施行55周年

第156号



6 月定例議会の審議結果……………	2
委員会スポット……………	3
一般質問（3 名が登壇）……………	4～6
「内田佐平二家」公開開始！……………	7
一般質問その後どうなった？……………	8

7 月 5 日、内田佐平二家（内海）において開館記念式典が行われました。
（内田佐平二家については7ページをご覧ください。）

6月定例会

6月定例議会は6月14日から11日間の会期で開催し、「南知多町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について」始め議案12件を審議しました。

初日は、「専決処分の承認を求めることについて（南知多町税条例等の一部を改正する条例について）」始め8議案を承認・可決・同意。

二日目は、一般質問に3議員が登壇。

最終日は議案採決。一般議案4件を可決し、6月24日に閉会しました。

採決の結果は、以下のとおりです。

《6月14日採決》

件 名		結果	榎戸陵友	榎本芳三	鈴川和彦	松本保	吉原一治	山下節子	藤井満久	清水英勝	高原典之	石黒正重
議案	専決処分の承認を求めることについて（南知多町税条例等の一部を改正する条例について）	承認	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて（南知多町都市計画税条例の一部を改正する条例について）	承認	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて（南知多町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について）	承認	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
	町道路線の認定について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
	公有水面埋立に対する意見について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
	教育委員会委員の任命同意について	同意	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
	工事請負契約の締結について（篠島防災拠点施設建設工事）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
	工事請負契約の締結について（内海防災拠点施設建設工事）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○

《6月24日採決》

議案	南知多町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
	尾州廻船内海船船主内田佐七家の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
	平成28年度南知多町一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
	平成28年度南知多町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	-	○	×	○	○	○	×

※ ○は賛成、×は反対。議長（松本 保）は採決に加わらない。

委員会スポンツ

文教厚生委員会6月17日

予算関係

◆平成28年度一般会計
補正予算（第1号）

問 キャリアスクールプロ
ジェクト事業について、

昨年度と今年度の違いはな
にか。

答 昨年度までは、中学校
の1年生または2年生

の職場体験のみであったが、
今年度は、職場体験を主と
して、事前ガイダンスや事
後体験報告会など、1年生
から3年生までの総合的な
学習事業である。

◆平成28年度国民健康保険
特別会計補正予算（第1号）

問 国民健康保険の広域化
によるメリットはなに
か。

答 小規模な市町村では、
医療費の増加等により、
財政状況が不安定な状態に
なるが、県が財政運営の責
任主体となることによるス
ケールメリットにより、運
営の安定化が図られる。

総務建設委員会6月21日

条例関係

◆南知多町特別職の職員で
非常勤のものの報酬及び費
用弁償に関する条例の一部
を改正する条例について

問 審理員の手当の根拠は
なにか。

答 愛知県町村会より、審
理員を弁護士に依頼し
た場合の手当は、1時間あ
たり1万円、1日で2時間
の業務を予定するため、日
額2万円程度とする基準が
示されており、それに準じ
て定めている。

予算関係

◆平成28年度一般会計
補正予算（第1号）

問 コミュニティ助成事業
の申請については、各
区から要望があるのか。

町が各区に聞いて申し込
んでもらうのか。

答 平成26年度の区長代表
者会で、町内5地区に
おける申請の順番を決め、
その申請の順番に従い毎年
2地区が申し込みをしてい
る。

なお、2地区とも助成さ
れるとは限らないため、優
先順位をつけて申し込んで
いる。

問 内海山海防災連絡協議
会で何を整備するのか。

答 地区で災害時や防災訓
練等に活用するため、
ガス発電機、ガス釜、簡易
トイレなどを購入するもの
である。

選挙管理委員会委員及び補充員の選挙が行われました

6月定例会において、町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙が行われ、次の方々が選ばれました。
任期は本年7月15日から4年間となります。

【選挙管理委員会委員】

日比啓正さん（内海）、石黒雅明さん（豊浜）、澤田利久さん（大井）、杉浦和夫さん（日間賀島）

【補充員】

野口正義さん（山海）、家田兵蔵さん（豊丘）、山本かよ子さん（師崎）、折戸良直さん（篠島）
みなさん、よろしくお願ひします。

Q 内田家は今後どのように活用するのか

A 町民の文化財保護意識の向上を期待し
国の文化財指定に向け協議を進めていく



清水英勝議員

町内文化財整備事業

問 内田家整備事業費などの総額は。

答 内田教育部長
平成17年以降、整備工事費等の合計は1億7309万6000円。修理工事報告書は約576万円で作成する予定。

問 今後、内田家を地域活性化、文化振興で、どのように活用していくのか。

答 内田教育部長
「佐七家」を国の重要文化財、「佐平二家」を国の登録有形文化財、それぞれ指定に向け、国と協議を進めていく。指定がされれば、来館者に貴重な文化財と認識され、町民の文化財保護意識の向上に繋がるものと期待している。

こうした意味からも、両家を「町民の貴重な財産」として後世に伝えていくことが必要だと考える。

地域の皆さんには、内田家のPRや観光ボランティアなどで力添えをいただきたい。



整備された内田佐七家（内海）

問 郷土資料館収蔵物の価値は。

答 内田教育部長
千石船関係では、えびす講文書などの学術的価値が高い古文書。考古学上の資料としては、東海最古の貝塚と言われる先茚貝塚からの出土品。林ノ峰貝塚から発見された縄文人骨は、「日本で一番保存状態が良く国宝級である」との評価を京都大学の名誉教授からいただいている。

また、天神山遺跡から発見された土偶は、県内

でも最古級のものと言われている。

内海地区の遊歩道計画

問 山海フレア護岸の遊歩道の完成はいつか。

答 吉村建設経済部長
平成30年度に完成の見込みであり、現在、上部の管理用通路を遊歩道として利用できないか、愛知県と協議をしている。

問 山海観光協会からの歩道延長などの要望への対応は。

答 吉村建設経済部長
愛知県からは、県の事業の範囲外であり、歩道及び多目的広場の整備は難しいと回答をもらっている。

町としても、歩道整備を実施する予定はない。

問 オテル・ド・マロニエから内海方面の国道沿いに歩道を設けられないか。

答 吉村建設経済部長
この区間の護岸も愛

知県が高潮対策として実施するもので、護岸上部は管理用道路であり、遊歩道又は通学路として整備の予定はないと聞いている。

問 小桧公園を中心にして、内田家、梅原邸、つぶて浦、岩屋寺などを巡る散策路等整備計画に取り組めないか。

答 吉村建設経済部長
地元観光協会が既存道路を利用した散策路や、ウォーキングコースなどを作成し、魅力ある観光地づくりを行ってもらえれば、町はマップ作成などで協力したい。



整備が進められているフレア護岸

Q 二次避難所の耐震改修は実施されたか

A 指定した11カ所の二次避難所は耐震基準を満たしている



榎戸陵友議員

南知多町の地震対策

問 4月14日、16日と熊本県熊本地方で震度7の地震が発生し、大きな被害が起きた。今一度、本町の地震防災対策及び計画を見直す必要がある。役場本庁舎を含む二次避難所の耐震改修は実施されたか。

答 大岩総務部長 指定している11カ所の二次避難所は、耐震基準を満たしている。

問 熊本では、個人用テントを張って避難生活をしている人が多いが、本町でもテントを多数購入してはどうか。

答 大岩総務部長 他の資機材との優先度を考慮し検討したい。

問 本町の防災活動拠点用地は、「旧新運動公園用地」となっているが、いざという時に備え、整備されているか。

答 大岩総務部長 現在、備蓄倉庫5棟に、仮設トイレ、簡易間仕切りなどを備蓄し、有事に備えている。



旧新運動公園用地（豊丘）に整備された備蓄倉庫

問 地区拠点基地となっている師崎地区の師崎中学校は、海に近く海抜も低いため不適當だと考えるがいかがか。

答 大岩総務部長 師崎中学校のグラウンドは、津波の浸水想定区域に所在するため、二次避難所の指定はしていないが、体育館は二階建てであり、津波襲来後、施設での活動が支障ない場合、風水害での活動の場合などの拠点と考えている。

問 想定以上の避難者のため人手も運搬車両も不足し、仕分け作業も混乱した。また、指定避難所以外の避難場所には支援物資が届かなかった。これらの対策を考えているか。

答 大岩総務部長 「被災者支援システム」「緊急物資管理システム」など、構築に向けて早急に取り組んでいく。

問 本町の備蓄食料及び飲料水は万全か。

答 大岩総務部長 食料は、クラッカーを4970食、アルファ

米を5500食、保存パンを1488食備蓄している。

飲料水は、500mlのペットボトルを3920本備蓄している。

問 配水池や水道管路の耐震化、老朽管の更新など、水道施設の地震対策は万全か。

答 吉村建設経済部長 「水道施設更新計画」に沿って工事を進めている。

問 旧耐震基準の住宅の数と、町の補助金で耐震改修した住宅の数は。

答 吉村建設経済部長 旧耐震基準の住宅は4981棟、補助金で耐震改修した住宅は44棟。

問 「感震ブレイカー」に補助金を出している自治体があるが、本町でも検討してはどうか。

答 大岩総務部長 他団体での実施状況を参考にして検討したい。

Q 危険除去済みの 空き家7件の内訳はどうか

A 侵入防止の措置を行ったものが3件
取り壊しが完了したものが4件



山下節子議員

子育て支援の充実を

問 子供の貧困対策促進法による町の施策策定と実施のために、専門の部署を設け実態をつかむところから始めるべきと考えるがどうか。

答 柴田厚生部長
県が本年12月に抽出調査による「子供の貧困に関する実態調査」を、

県全域で実施する予定である。市町村ごとの調査結果の情報提供を受けることにより、本町の子どもの貧困対策の基礎資料として活用できるものと考えている。

問 就学援助費について、町民の受給状況の特徴はどうか。

答 内田教育部長
今年度5月1日現在の児童生徒の就学援助の認定者数は81名で、内訳は小学生50名、中学生31名である。全校児童生徒数に占める割合は約7%

で、ここ5年間は、ほぼ同じ割合で推移している。

問 憲法26条「義務教育は、これを無償とする」の立場から、学校給食を無償とすることが求められているが、いかがか。

答 内田教育部長
学校給食法第11条に基づき、保護者の方には、給食の食材費相当分のみ負担をお願いしている。

なお、消費税が5%から8%に引き上げられた際に、給食の質の低下を招かないよう、臨時的な措置として、保護者負担は据え置き、平成27年度においては、約3%分を町が負担している。



空き家対策の充実を

問 今回、特別措置法の制定により、危険空き家に該当し勧告を受けると、固定資産税が6倍になるなどの制度となったため、住民に対する影響が大きく、慎重な対応が必要だと考えるが、いかがか。

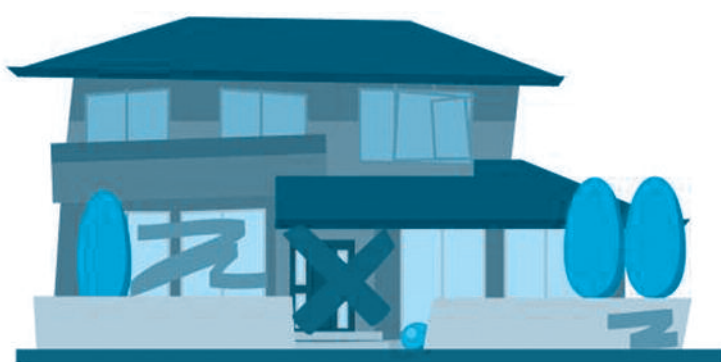
答 大岩総務部長
勧告の実施により、

税制上の負担が生じることになるため、勧告の対象者に対しては、措置の内容を明確にするとともに、勧告に伴う結果を明確に示す必要があると考えている。

問 平成28年3月15日現在、危険度判定60件、危険除去済み7件となっているが、その内容は。

答 大岩総務部長
危険除去済み7件の内訳は、侵入防止の措置を行ったものが3件、取り壊しが完了したものが

4件。
残りは措置が必要とされた物件であり、経過観察・一部修繕が必要なもの9件、危険空き家として所定の安全措置、大規模修繕や除却が必要な助言の対象となっているものが44件。



「内田佐平二家」 公開開始！

7月5日(火)、町教育委員会の主催で内田佐平二家の開館記念式典が行われました。
町内外から多数の来賓の方がお見えになり、議長始め町議会議員も招待されました。
また、7月9日(土)より、内田佐平二家の公開が開始されています。



内田佐平二家は内田佐七家の新家（分家）であり、家屋は明治5年頃に建築されたと推定されています。

佐平二家の初代は佐七家が所有する船の船頭を務め、佐七家の廻船経営を助けました。

内田佐平二家の見どころ

佐平二家では常設展として、幕末から明治にかけての廻船資料を、町の文化財として指定されたものを含めて多数展示しています。

展示資料は廻船の雛形や板図（船の設計図）といった造船に関するもの、船簞笥や船磁石など廻船内で実際に使用されていた道具類、廻船経営の実態が記録された「えびす講文書」の一部などがあり、廻船にかかわる様々な資料を間近からご覧いただくことができます。

また、現存する板図をもとに製作された10分の1スケールの廻船模型も見どころのひとつ。廻船の大きさを実感することができます。

公開日：毎週土・日曜日、国民の祝日（年末年始を除く）



一般質問、その後どうなった？

平成27年6月定例会において、「子ども医療費」に関し、次のような質疑・答弁がされました。

Q 13歳から18歳までの子ども医療費の完全無料化と、窓口払い無料化をできないか。

A 通院医療費は、町と本人が半分ずつ負担するという考えのもと、自己負担額の1/2の助成を償還払いで実施しており、今のところ無料化は考えていない。

窓口支払いの無料化は、中学生から18歳までの子どもの通院医療費の完全無料化は考えていないので、窓口支払いの無料化も考えていない。

「子ども医療費のその後の経過」
少子化への対策の一つとして、子どもの健康の保持増進及び福祉の増進を図るため、他の施策に優先して事業の見直しが行われ、平成29年度より、中学生から18歳までの通院医療費を全額助成へと拡充し、子ども医療については、全額無料となる予定です。

本年度、そのためのシステム改修も行われます。子ども医療制度の拡充により、子育て世代の経済的支援の充実が期待されます。



平成29年度以降、中学生以上の子どもの医療費も無料に

9月定例会の日程（予定）

9月7日(水) 9時30分～	初 日	議案上程・質疑・委員会付託 等
9月8日(木) 9時30分～	二日目	一般質問
9月20日(火) 9時30分～	最終日	委員長報告・質疑・討論・採決 等

※都合により変更となる場合があります。

※議会の日程は、町ホームページでもご覧いただけます。

■本議会の一般質問は、ケーブルテレビ（CCNC）で放送されます。

ケーブルテレビの放送予定日

9月19日(月) 午後10時～ 地上デジタル121ch

9月25日(日) 午前10時～ 地上デジタル121ch

本会議の会議録は、町ホームページに掲載していますのでご覧ください